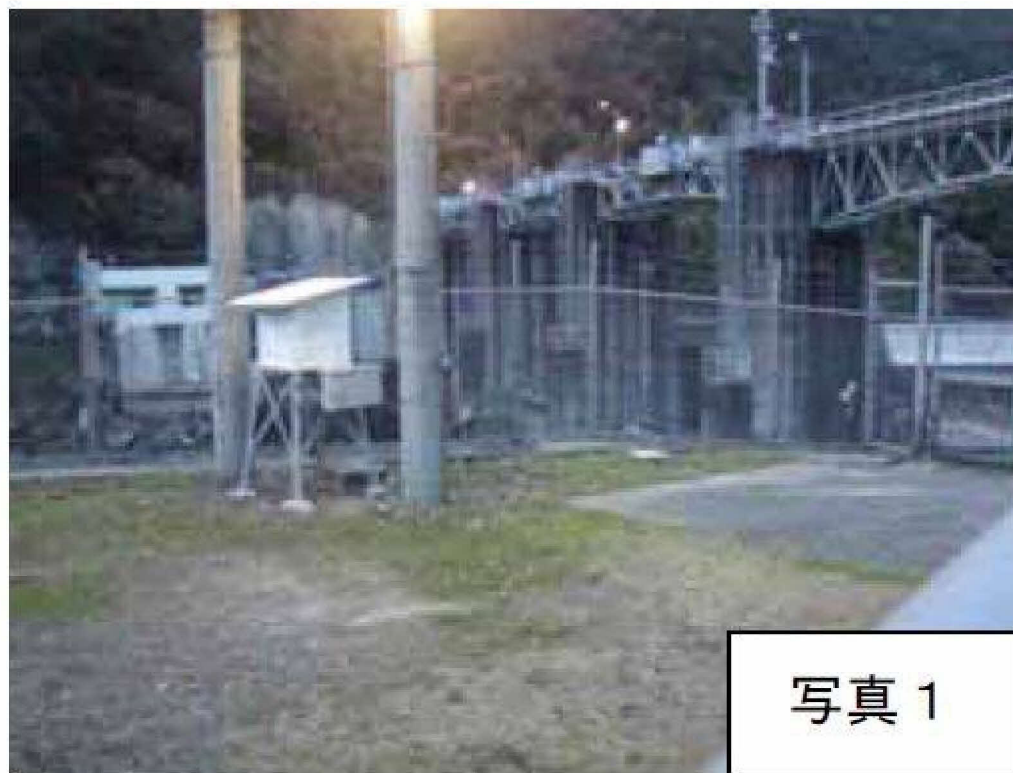


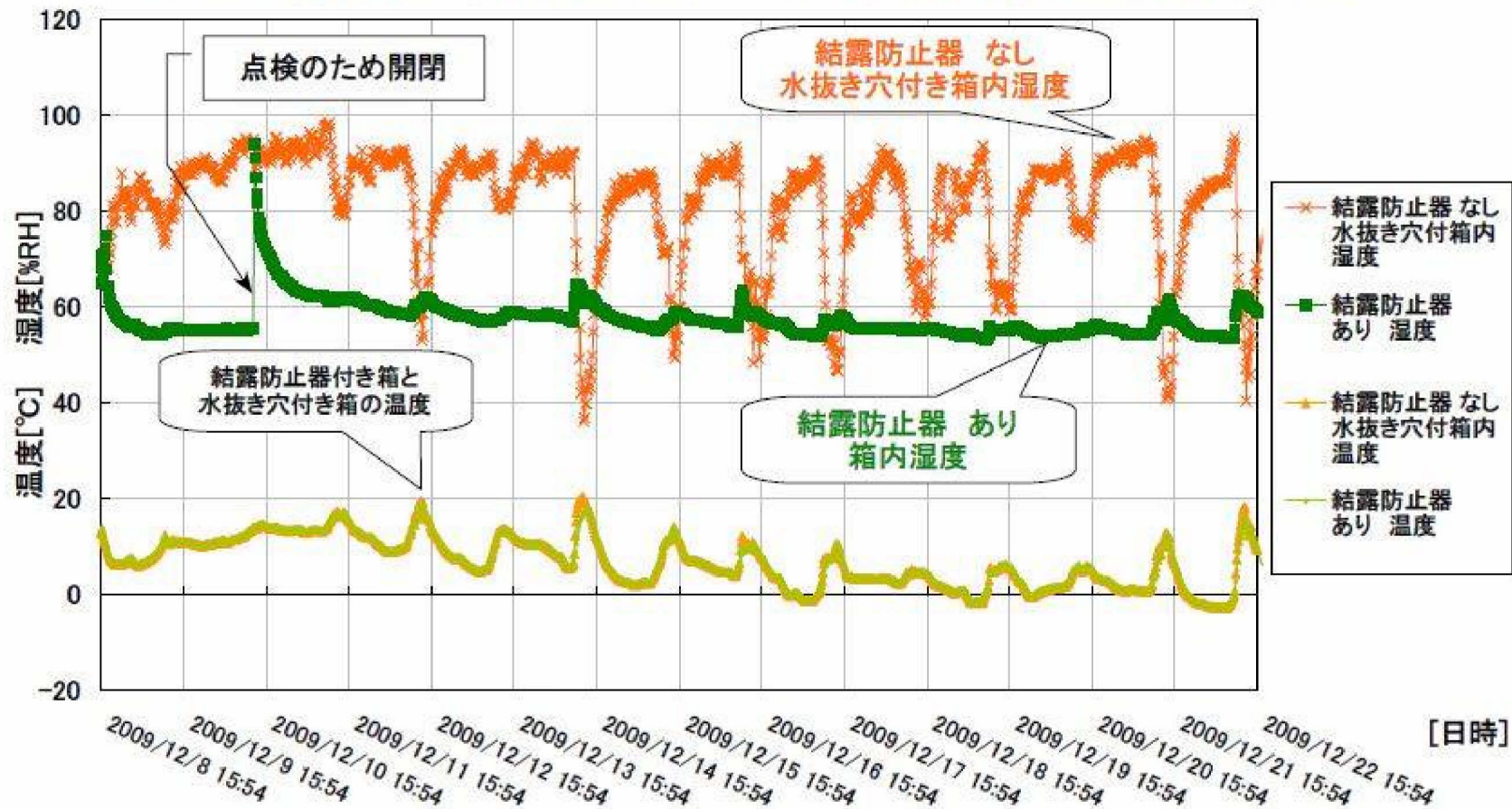
## ケーブル接続端子箱による温湿度・腐食予防・比較試験結果

電力施設のダム付近のような山間部にあり非常に高湿度になる環境下で、比較対照試験を行いました（写真 1, 2）。結露防止器（DPM-Fret）を適正に取り付けた箱と、水抜き穴が存在する非閉鎖型箱内の、温湿度をそれぞれ測定しました。また、鉄・ステンレス・銅・真鍮・アルミニウム板（写真 3 の左から順）を双方の箱内に入れ、腐食の変化を約 3 箇月経過後に比較しました。



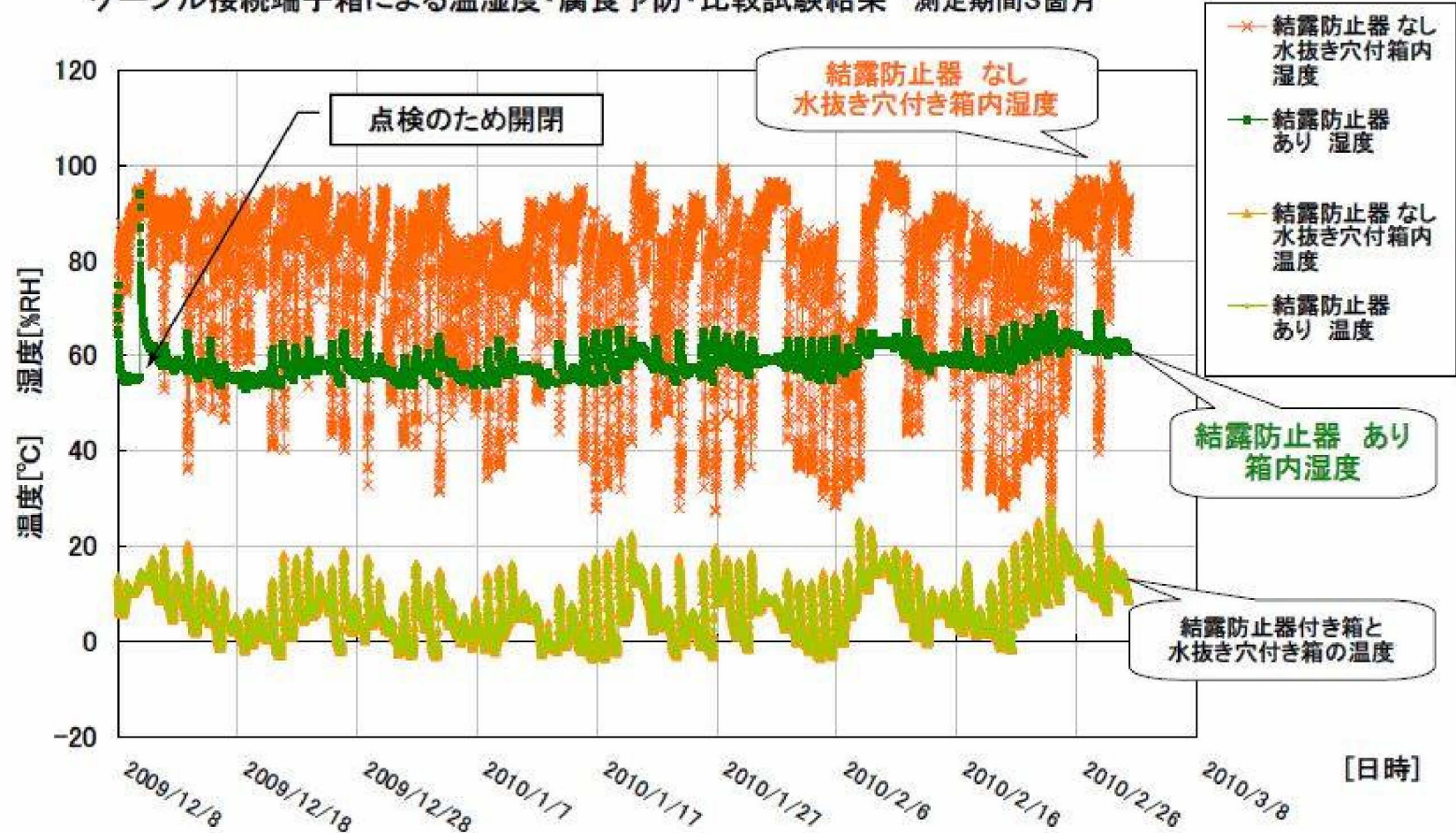


ケーブル接続端子箱による温湿度・腐食予防・比較試験結果 測定期間3箇月の測定開始2週間



結露防止器パンフレットの3ページ <設定事例>通信用ケーブル収納箱と同等品(約20リットル)で試験を実施。  
 結露防止器の装着予定の箱には、通線作業などが全て完了した後で、結露防止器を装着する直前に、  
 必ず弊社指定の気密性テスターで、箱の閉鎖性の検査を行ってください。

ケーブル接続端子箱による温湿度・腐食予防・比較試験結果 測定期間3箇月



結露防止器パンフレットの3ページ <設定事例>通信用ケーブル収納箱と同等品(約20リットル)で試験を実施。  
結露防止器の装着予定の箱には、通線作業などが全て完了した後で、結露防止器を装着する直前に、  
必ず弊社指定の気密性テスターで、箱の閉鎖性の検査を行ってください。